

# 健康ぷらざ

No.150

企画:日本医師会

# あつという間に広がる前に

## ■ 水いぼ

水いぼは子どもによくみられる

ウイルス感染症で、1〜5ミリ程度の

丸くて柔らかい光沢のあるいぼです。

ひっかいたりつぶしたりすると、

中のウイルスが飛び出して、数が増え、そしてうつります。

水いぼは6〜7月に多く発生するので、

プールに入るときは治療してから入りましょう。

ピンセットでつまみとる治療法が一般的ですが、

痛いため、硝酸銀を使った痛みをほとんどない

治療法も行われています。

放っておいても1〜2年で治りますが、

増えないうちに治療することをお奨めします。



非常に小さな水いぼ。紅味の強い水いぼはかゆみが強く、広範囲にあつという間にうつりやすい。



指導: 茅ヶ崎皮膚科医院 院長 新関 寛二

◆ 待合室等に掲示し、患者さんにおみせください。